

センサーとアプリの連携で管理コスト削減

データ連携

可視化

ペーパーレス

申請事業者：株式会社Smolt（宮崎市）
業種：水産養殖

コンサル事業者：株式会社システム開発（宮崎市）
業種：情報サービス・情報通信業



IoTセンサーのデータをアプリと連携させ、管理コストを大幅削減！

取組の概要

導入部門：生産部門

導入業務：養殖魚の飼育管理業務

導入目的：水質モニタリングの自動化・可視化による管理コスト削減

導入技術：IoTセンサー、LPWA通信、ローコードツール「Power Apps」

導入手法：IoTセンシングデータをクラウドプラットフォームに蓄積し、可視化
ローコードツールで飼育記録アプリを作成し、記録情報をデジタル化

導入費用：¥2,696千円（税抜）

（コンサル費用 ¥240千円、導入・他 ¥2,456千円）



取組の背景

●抱えていた問題点

- ①手作業による水質モニタリングと水質異常検知の遅れ
- ②紙記録による飼育履歴の管理

●解決に向けた課題設定等

- ①水質異常が発生した際には、関係者へアラートを通知し、どこにいても気づくことができる環境を構築する
- ②水質モニタリングシステムを統合的に管理できる体制を構築することで、水質の状況に合わせて飼育管理を行うことができるようにする。

取組の成果

- 水質モニタリング時間を、**80%削減**
導入前 1日6回計測×10分×週6日=360分/週
導入後 システム起動～数値確認 5分×1日2回×週7日=70分
- 飼育記録閲覧時間を、**70%削減**
導入前 PC起動～入力（閲覧） 10分×週50回=500分/週
導入後 アプリ起動～入力（閲覧） 3分×週50回=150分/週
- 水質異常の際のアラート機能の実装により、リアルタイムアラートによる対応時間短縮、在庫消滅リスク軽減